

夏の特別な一日を、難波宮跡公園・森之宮・大阪城界隈の施設とお店で!!!

お買い物は「レディースセレクトショップ『Sucreスクレ 森ノ宮』、
「もりのみやキューズモールBASE」のお店へ!

お食事は「菜蔵」、もりのみやキューズモールBASEの「アスヨク」、
「KKRホテル大阪」で楽しもう!



超ローカル・ミニコミ紙

発行：一般財団法人大阪市教育会館

ミニミニ 難波宮講座

「前期難波宮内裏中心部の新発見」
今回も、一般財団法人 大阪市文化財協会の南秀雄先生に、前期難波宮の内裏中心部にかかわる新発見について話していただいた。

現在、NTTビル跡地にホテルが建設されているところの西側を大阪市教育委員会が昨年2月から3月にかけて発掘調査した。前期難波宮の中軸線より少し東側にあった。主な調査区は「調査区1」「調査区2」の2か所になる。1974年に調査されたときは、ここに何か建物があるということだけが分かっていたが、全体の様子まではわからなかった。天皇が住んでいた内裏について、南側については分かっているが、北側半分は全く分かっていなかった。

「建物跡」と「堀の跡」を発見

今回の調査で、「調査区1」ところには「建物跡」、「調査区2」ではこれらの建物を囲む「堀の跡」が見つかった。立てられていた柱の跡がある。よく保存された柱の跡は、周りが四角、中央の形になっている。発掘の時、柱の跡については、掘らずに輪郭だけを線であらわすようにしている。

輪郭がいびつな形の柱の跡がある。柱は再度使うことができるので、



▲ミニミニ難波宮講座のようす

・新発見の北の建物・区画
・内裏正殿
・天皇の私的空間
・内裏の裏側
・後殿区画
・天皇が出御する準備等のための空間
・従来の内裏

柱の立っている穴を掘り広げて抜く。前期難波宮は、できてから約30年後に火災にあって、土壁などで焼けると固まる。固まった土壁の崩れた土が、抜いた柱の穴に入る。最後はきれいに埋め戻す。焼けた土壁の土と違って、柱を立てた時の柱の穴の輪郭と抜いた時の穴の輪郭と二つみることがある。柱が立っていたところを探し、それをつないでいくと、建物の形や大きさが分かってくる。

○新しい区画の存在を確認
かつての建物が建てられた時に壊されているところもあるが、発掘した遺構をつなげると、東西約11.1m、南北約11.7m以上(北側は車道になっていてわからない)の南北に長い建物があったことがわかる。身舎(もや、建物の本体部分)の梁間は3間、柱間2.4m、柱穴の深さ1.3m、1.9m、柱の直径4.2cm。庇(ひさし、身舎の外側の部分)の柱穴の深さ0.5m、0.9m、柱の直径30cm。

○積山洋さんの考えなど
前期難波宮以降の宮殿へのようにつなげられていた。660年の同僚の積山洋さんは、660年代の飛鳥宮跡三期：後飛鳥岡本宮、670～680年代の飛鳥浄御原宮の内郭に、前期難波宮の内裏部分の「正殿+脇殿」の3棟1組が南北に3組並ぶ形が、引き継がれてきたという説を述べている。これまで、飛鳥宮跡三期の宮殿で朝堂であると考えられていた南北の細長い建物のあるものは、前期難波宮の内裏前殿区画の脇殿にあたる建物と同じ働きをしていたのではないかと考えられる。

そうすると、飛鳥宮跡三期の朝堂の数が、ただでさえ前期難波宮と比べて少ないのにさらに減ってしまう。これで30年以上、こと足りていた。宮殿の歴史的な流れから、前期難波宮の朝堂の数が随分と多く見えてしまう。前期難波宮の朝堂院、朝堂はどのように使われていたのか、その実態がよくわからない。

発掘調査は毎年すすんでいき、新しい発見があると、これまでわからなかったことがわかってくる反面、これまで考えられていた解釈が変わってくることもある。今回は、「後期難波宮と平城宮」をテーマに3回ほど話を予定している。



▲清掃後、集めたゴミと参加者で記念撮影

講座の後、難波宮跡公園と周辺道路の清掃を行いました。ありがとうございました。

大阪歴史博物館 特別展
「難波宮発掘開始70周年記念 大化改新の地、難波宮」
— 古代日本のターニングポイント —

山根徳太郎博士の主導によって難波宮跡の第1次発掘調査が始まったのは、昭和29年(1954)2月20日のこと。令和6年(2024)は、発掘調査がはじめて70年の節目の年にあたります。これを記念して、あらためて難波宮と、そのゆかりの「大化改新」にスポットを当てた特別展を開催します。

「大化改新」は誰もが知る古代日本の大きな政治改革です。大阪(難波)の地にあった難波宮はその改革の舞台であり、改革の結晶ともいえるものでした。

左右対称に設計された中軸部と正方位の区画、広々とした朝堂院といった新機軸のつくりが導入された難波宮を通じて、日本古代の国づくりの大きな節目を感じることができそうです。

本展では、こうした難波宮の画期的な「大化改新」とのかわり、70年にわたる発掘調査成果を中心に、周辺資料や伝承をまじえながら、分かりやすく様々な角度で描きます。

参考文献
・大阪市教委文化財保護課 2023、「前期難波宮の内裏の発掘調査で重要な区画を発見!」『葦火』210号 積山洋2024、「前期難波宮と飛鳥宮、藤原宮の内裏」『難波宮研究の現在地』資料集、大阪市文化財協会

会期 2024年7月5日(金)～8月26日(月)
※火曜日休館(ただし8月13日(火)は開館)
※土曜日休館(ただし8月26日(日)は開館)
開館時間 午前9時30分～午後5時
ただし8月21日(水)～26日(月)は時間延長し午後6時開館
※入館開始の30分前まで

会場 大阪歴史博物館 6階 特別展示室

観覧料 ●特別展観覧券
大人 1,100円(660円)
高校生 730円(660円)
●特別展・常設展共通券
大人 1,590円(1,530円)
高校生 1,060円(1,020円)
※(内は20名以上の団体割引料金)
※中学生以下・障がい者手帳等をお持ちの方介護者・学生(学生証)は無料

大阪歴史博物館
大化改新の地、難波宮
7月5日(金)～8月26日(月)

NPP知らせ文

難波宮・大阪城・法円坂界隈に立地する会館、ホール、飲食店などが、大阪の歴史の出発点である難波宮の顕彰と緑豊かな大阪城・法円坂地域の活性化・振興を目的として「ナニワノミヤ・パレス・パートナーシップ」(略称 NPP)という連携協定を結び活動しています。

2024年9月12日(木) 15時30分から
法円坂ストリート・クリーンアップ作戦

第58回 日時/2024年9月12日(木) 15時30分から16時30分まで
参加費/無料(作業手袋、ゴミ袋は用意します。)
内容/ミニミニ難波宮講座のあと、難波宮跡公園と周辺道路のゴミ拾い、清掃をします。(清掃に使う作業用手袋、ゴミ袋は会館で用意します)
集合/大阪市教育会館 1階会議室
申込み/お名前を財団事務局までお知らせください。(6941-0951) 今後の予定

第59回	2024年11月14日(木)	15:30～16:30
第60回	2025年3月13日(木)	15:30～16:30

賢いチョイス! 会議・各種イベントには大阪市教育会館東館を! 利用拡大・促進キャンペーン実施中 通常料金の約40%オフ

2023年7月にリニューアルいたしました「大阪市教育会館東館」です。利用拡大・促進キャンペーンを2025年3月31日まで実施中です。

明るく、清潔で、快適な貸室で、各種会議・イベントを開催してはいかがでしょうか。

詳しくは、QRコードからホームページに入ってください
か、大阪市教育会館フロントにお問い合わせください。



- 〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-1-35
- 大阪市教育会館フロント TEL 06-6943-5021 fax 06-6945-4833

特集展示「新収品お披露目展」

大阪歴史博物館では開館以来、大阪を中心とする地域の歴史と文化を広く市民に紹介し、理解を深めていただくことを事業運営の基本方針としています。この基本方針に沿った資料の収集は博物館活動の根幹でもあり、当館では毎年、市民の皆様からご寄贈いただいたさまざまな資料を保管し、研究や展示等に活用しています。

今回の展示では、令和4年度、令和5年度に新たに館蔵品となった多くのご寄贈品から未公開のものを中心に、約20件をご紹介します。

会期	2024年7月10日(水)～9月2日(月)	観覧料	〔常設展示観覧料でご覧になれます〕 大人600円(540円)、高校生・大学生400円(360円)
開館時間	午前9時30分～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで	※()内は20名以上の団体割引料金 ※中学生以下・大阪市内在住の65歳以上(要証明提示)の方、障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料	
会場	8階 特集展示室(常設展示場内)		



7 2024 July

1 mon	
2 tue	大阪歴史博物館特集展示「一わたくしが難波橋のライオン像をつくりました!!ーなにわの彫刻家・天岡均一没後100年記念展」5/8(水)～7/8(月)
3 wed	
4 thu	
5 fri	
6 sat	
7 sun	
8 mon	
9 tue	もりのみやキューズモールBASE 6/28(金)～7/18(木) BANG! BANG! BARGAIN!
10 wed	
11 thu	
12 fri	
13 sat	大阪市民教育研究所運営委員会
14 sun	
15 mon	市民ギャラリー「重慶市文史研究館 動物画展」6/4～7/31
16 tue	
17 wed	
18 thu	教職員囲碁大会 7/20(土)
19 fri	
20 sat	ゆかた着付け教室 7/25(木)
21 sun	
22 mon	
23 tue	
24 wed	大阪歴史博物館特別展「難波宮発掘開始70周年記念 大化改新の地、難波宮ー古代日本のターニングポイントー」7/5(金)～8/26(月)
25 thu	
26 fri	
27 sat	
28 sun	
29 mon	大阪歴史博物館特集展示「新収品お披露目展」7/10(水)～9/2(月)
30 tue	
31 wed	

8 2024 August

1 thu	
2 fri	市民ギャラリー「重慶市文史研究館 書法名作展」8/2～9/8
3 sat	
4 sun	
5 mon	
6 tue	
7 wed	
8 thu	もりのみやキューズモールBASE 8/12(月)～8/14(水) ウォーターパーク2024
9 fri	
10 sat	
11 sun	山の日
12 mon	振替休日
13 tue	
14 wed	大阪市教育会館休館日
15 thu	
16 fri	
17 sat	
18 sun	
19 mon	
20 tue	
21 wed	
22 thu	
23 fri	
24 sat	もりのみやキューズモールBASE 8/24(土)
25 sun	第4回 ココロ・カラダQ's祭り
26 mon	
27 tue	
28 wed	
29 thu	
30 fri	
31 sat	

9 2024 September

1 sun	
2 mon	
3 tue	
4 wed	
5 thu	
6 fri	
7 sat	
8 sun	市民ギャラリー「重慶市文史研究館 秋の名作展」9/10～10/20
9 mon	
10 tue	
11 wed	
12 thu	NPP クリーンアップ作戦 9/12(木)
13 fri	
14 sat	
15 sun	
16 mon	敬老の日
17 tue	
18 wed	
19 thu	
20 fri	
21 sat	
22 sun	秋分の日
23 mon	振替休日
24 tue	
25 wed	
26 thu	
27 fri	
28 sat	
29 sun	
30 mon	

お問合せ・お申込み

ブルーの文化・厚生事業、習いごと広場のお申し込みは

一般財団法人 大阪市教育会館

事務局 大阪市教育会館 1階
TEL 06-6941-0951 FAX 06-6941-7474
E-mail: kaikan@zaidan.or.jp

大阪市民教育研究所

事務局 大阪市教育会館 2階
法円坂教育青年文庫 2階 教育研究団体支援室 R階
TEL 06-6948-5418 FAX 06-6948-5419
E-mail: kenkyusho@zaidan.or.jp

大阪市教育会館・大阪市教育会館東館

【フロント】TEL 06-6943-5021 FAX 06-6945-4833
E-mail: annex@zaidan.or.jp

URL <https://www.zaidan.or.jp>

最寄り駅のご案内

地下鉄谷町線・中央線「谷町4丁目」駅10番出口より
地下鉄長堀鶴見緑地線・中央線「森ノ宮」駅2番出口より
JR環状線「森ノ宮」駅より 各駅より徒歩約10分

